虹の子だより

2026 年 11 月 1 日　社会福祉法人 健翔会 虹の子保育園
〒841-0038　鳥栖市古野町 194-2　Tel　0942-84-7716
ホームページ http://www.kensyoukai.or.jp 発行責任者 中岡康一郎

朝夕の冷え込みが少しずつ増し、秋の深まりを感じる季節となりました。日中は過ごしやすくても、朝晩との気温差が大きい日も多く、体調管理の難しさを感じる時期です。

近年は、暑さが続いたあとに急に寒さを感じる日が訪れるなど、気候の変化がいっそう大きくなっています。こうした急激な温度変化や一日の寒暖差は、体に負担をかけるだけでなく、気持ちの面にも影響しやすいものです。大人でも疲れや不調を感じやすい時期ですので、子どもたちも同じように心身が不安定になりやすい時期として受け止めていくことが大切です。

大人も子どもも同じように、環境の変化を受けながら毎日を過ごしています。季節の変わり目は、知らず知らずのうちに疲れがたまりやすい時期でもありますので、親子でゆっくり休息をとる時間を大切にしていただければと思います。園でも一人ひとりの体調の変化に気を配りながら、安心して過ごせるよう見守ってまいります。

園長　中岡　康一郎

行事予定

4 日(水)	芋ほり(ひまわり)
6日(金)	芋ほり(予備日)
10 日(火)	保育参観(さくら)
	七五三詣り(そら・うみ)
	買い物体験(ひまわり)
11 日(水)	保育参観(さくら・ゆり)
	七五三詣り・買い物体験予備日
12 日(木)	保育参観(さくら)
13 日(金)	保育参観(たんぽぽ)
	カレークッキング(ひまわり)
20 日(金)	避難訓練
27 日(金)	内科検診

＜英語教室：月曜日＞（3・4・5 歳児）
＜体育教室：木曜日＞（3・4・5 歳児）
＜フッ素洗口：木曜日＞（4・.5 歳児）

○ 乳児クラスだより ○

秋から冬へと季節が変わる時期です。暦に上では立冬、今年もあっという間に本格的な冬を迎えようとしています。
朝、晩は寒くなりましたが、子どもたちは寒さを感じさせない元気な笑顔を見せてくれます。これからの季節、空気が乾燥するので様々な感染症も流行しやすくなります。インフルエンザだけではなく冬特有の感染症（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウィルス等）気をつけなければいけませんね。引き続き子どもたちの健康管理、安全対策に取り組んでいきたいと思います。　森

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに秋の訪れを感じますね。園庭でも、落ち葉やトンボなど秋ならではの自然の発見を楽しめるようになりました。一方で、季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもありますので、子どもたちの体調の変化には十分気を配りながら、健康に過ごせるようにしていきたいと思います。

１歳児クラスに進級してから、７ヶ月が経ちました。身長や体重など身体的な成長だけではなく、基本的生活習慣の自立に向けた成長も多く見られるようになってくるのが、１歳児クラスのこの時期です。今まで周りの大人に手助けしてもらっていた、食事や睡眠、衣服の着脱やお片付けなども、自分で出来ることが増えてきて、自立に向かって成長している子どもたちです。子どもたちは日々成長しており、大人が思っている以上に自分のことを自分でできるようになっていて驚かされることもありますね。身の回りのことに自分で取り組もうとする姿が見られたときには、すぐに手助けするのではなく、まずは“子ども自身がやってみる時間”を大切にしてみてください♫時間がかかったり、思うようにできなかったりすることもありますが、大好きな保護者の皆様がそばで見守っていることで、子どもたちは安心して挑戦できますし、「自分でできた！」という喜びや自信にも繋がっていきます。１歳児クラスも後半に差し掛かっています。保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていたいと思います。

保育士　若林依吹

朝夕の冷え込みが感じられるようになり、秋の深まりを感じる季節となりました。

10 月、11 月は『虹の子まつり』『ハロウィン』『保育参観』と行事が盛りだくさんです。普段と違う雰囲気に戸惑う姿も見られますが、会話の中では行事を楽しみする様子もうかがえます。遊びの中では、兄弟児さんの運動会をきっかけに、園庭で「よーい、どん！」と元気に走る姿が見られるようになりました。その姿に刺激を受け、兄弟のいない子どもたちも一緒になって走り、友だちと楽しさを共有する姿が広がっています。また、ハロウィンの製作を通して行事への興味も高まり、ハンカチをマントに見立てて仮装したり、机を囲んでパーティーを楽しんだりする姿も見られます。さまざまな経験を重ねる中で、友だちと一緒に楽しむ喜びや、新しいことに挑戦する楽しさを感じながら、一人ひとりの成長につなげていきたいと思います。

保育士　肥山和代

ほけんだより

朝晩冷え込むことが多くなり本格的な冬が来る前に柔らかい日差しの下で外遊びを楽しむのもいいですね。冬が近づくにつれ気温が下がり空気が乾燥する季節になり湿度が低い日が多くなりました。湿度が低いと皮膚の乾燥、喉や鼻の粘膜の乾燥防止のために湿度の低い日は加湿を上手く使い加湿に努めましょう。暑い時だけではなく水分補給も引き続き行いましょう。これからの季節は色々なウイルス（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウィルス等）の流行時期に入ってきますので、手洗い、うがいを徹底し、規則正しい生活を送るよう心掛け感染症を予防しましょう。子どもたちが元気に過ごせるようにサポートしていきたいと思います。

看護師 森あけみ

駐車場は譲り合ってご利用下さい。送迎の際には、必ずお子様の手をつなぎ、車には十分ご注意下さい。